



あかいがわ



ねとろ

第98号

今回の題字の担当は、平島大地くん（9才）です！
和やかで癒される作品をどうもありがとうございました！

緊急小口資金のご案内

赤井川村社会福祉協議会では生活福祉資金（緊急小口資金）の特例貸付窓口をしております。コロナウィルス感染拡大の影響により収入が減り、生活に困窮しているなど、お困りでしたら社会福祉協議会（34-6068）までご連絡ください。

編集発行 令和3年3月1日発行
社会福祉 赤井川村社会福祉協議会
法人

〒046-0501

北海道余市郡赤井川村字赤井川318番地1

赤井川村デイサービスセンター内

電話 (0135) 34-6068番

FAX (0135) 34-6069番

Eメール akaigawa.syakyou@wine.plala.or.jp

令和2年度

共同募金、歳末たすけあい募金にご協力
いただき、ありがとうございました。

募金結果報告

募金内訳（順不同、敬称略）

赤い羽根共同募金

令和2年10月1日～令和2年12月31日

目標額 263,000円に対して

340,673円集まりました。

ご芳名	金額(円)	ご芳名	金額(円)
村内区会合計	181,000	セイコーマート(募金箱)	55
ふれあい健康まつり (募金活動:赤中生徒会協力)	6,479	赤井川村役場(募金箱)	0
		山中牧場(募金箱)	10,648
もみじ祭フリーマーケット	26,709	キロロリゾート(募金箱)	0
輪厚PA(募金活動:協力)	50	赤井川郵便局(募金箱)	1,174
手作りマスク販売	18,000	カルデラ温泉(募金箱)	386
あかりんピンバッジ	47,544	健康支援センター(募金箱)	0
赤井川小学校	6,999	道の駅(募金箱)	5,598
都小学校	7,456	道の駅直売所(募金箱)	2,481
赤井川中学校	3,000	赤井川診療所(募金箱)	299
ホピヒルズ(募金箱)	696	河村商店(募金箱)	1,700
アリスファーム(募金箱)	625	その他(個人名義)	8,311
たんぽぽ(募金箱)	6,823	その他	2,842
社会福祉協議会(募金箱)	1,798		

歳末たすけあい募金

令和2年12月1日～令和2年12月31日

目標額 190,000円に対して

196,375円集まりました。

ご芳名	金額(円)	ご芳名	金額(円)
村内区会合計	181,500	サークルひまわり	1,500
赤井川村日赤奉仕団	3,000	子育て支援活動	10,375

各小中学校や皆様から集められた共同募金、歳末たすけあい募金は北海道内の障がい者や子供たちの福祉活動に使用されるほか、村内の福祉活動に活用されます。

皆様のあたたかなご協力、どうもありがとうございました。

（村内での分配先活動 一例）

- 老人クラブ悠楽会の活動資金として
- 赤井川村遺族会の活動資金として
- 高齢者配食サービスの資金として

- 赤井川手話会の活動資金として
- 赤井川村身体障害者福祉協会の活動資金として
- 買い物ツアーの財源として

赤井川社協事業紹介



お茶会

12月に行われたお茶会の様子です。皆様とっても楽しそうにいきいきされておりました。また2回目も開催したいと思っております。



書を楽しむ会

1月に行われた書道教室です！
皆様すごく真剣に取り組まれており、楽しんでいただけたようです。



折り紙でサンタ・トナカイ
赤井川村協村民ら飾り付け

【赤井川】壁に貼った画用紙の「クリスマスツリー」に折り紙で飾り付けをする企画「クリスマスツリーをみんなで完成させよう！」が村社会協協賛会内で行われている。

社協の福祉活動専門員の芳賀彩香さんが「新型コロナウイルス禍で集まることはできないが、みんなで一つの作品を作りあげたい。村民同士つながりも絶やしたくない。（中村菜奈子通信員）」

24日まで受け付け、25日には芳賀さんがサンタ役となり作品を寄せてくれた人にお礼のプレゼントを届けようとしている。

1日に始めたところ、親子連れや高齢者がサンタやトナカイなどを作って持ち来てくれるようになつた。芳賀さんが貼り付け、ツリーはだんだんにぎやかに なつてきた。

ツリープロジェクト

村民みんなでツリーを完成させる！というプロジェクトを開催。

たくさんの飾りをご寄付いただきました。ご参加いただいた皆様にはささやかですが、25日にお礼のプレゼントをお配りしました。

こういったご時世でなかなか集まることできないですが、こんな時こそ繋がりが大切だと思い企画しました。思っていた以上にたくさんの作品をご寄付いただいたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。今回は0歳から80代まで幅広い年代の方が参加してくれました。

(左の写真は2020年12月24日の北海道新聞に掲載された記事です)

「村民のみなさまと一緒に創る村の福祉」



社協では村の福祉のため様々な目的を持ち、独自の事業を行っております。これらの事業は補助金、会費、寄付金、共同募金配分金など、皆様のご協力から生まれた貴重な財源を事業費に充当しております。これからも住み慣れた地域にいつまでも暮らせるように皆様と一緒に村の福祉をよくしていきたいと思っております。



北海道信用金庫ひまわり財団様より寄付



令和2年度も北海道信用金庫ひまわり財団様から10万円の福祉助成金を贈呈していただきました。

地域福祉事業費の一部としまして大切に使用させていただきます。

本当にありがとうございました。

赤井川建設協会様より寄贈



歩行器2台、レクリエーション用玉入れセット（カゴ、ボール）を寄贈して頂きました。

今後、訪問サロン等を開催する時に活用させていただきます。

本当にありがとうございました。

社会福祉事業に対する善意の寄付ありがとうございます

安部喜蔵様（一都）10,000円（配食指定）
 姉帯紀子様（二町内）10,000円（配食指定）
 匿名希望様（曲川）10,000円
 高木孝子様（一町内）11,000円
 匿名希望様（二町内）10,000円

* 送迎サービスに係る指定寄付

12月16日～2月15日（36件分）

16,060円

皆様のたくさんのあたたかいご支援に感謝いたします。

あとがき

最近日はも長くなってきたので少しずつ春が近づいているような気がします。

暖かい日が来るのが待ち遠しいですね。春になったらまずは釣りに出かけたいです。（笑）

先日読んだ本の中に、『7時間睡眠の人が最も死亡率が低い』と書いてありました。

夜にまとまった睡眠をとることが難しいという方も、一日のトータルで7時間取ればいいとのことでした。意識して早寝早起きの規則正しい生活をしたいものですね。



配食ボランティアの会



こちらは12月25日にお届けされたお弁当です。今回はクリスマスとおせちのコラボレーション！

手作りのお弁当はやっぱりいいですね～♪お腹も心も満たされて素敵な年越しを迎えられたことと思います。